

# 2025年度 後期嗜好調査結果の概要について〈抜粋〉

## 【目的】

病院給食の喫食状況や、患者の給食に対する意向を把握し、今後の給食管理に反映させることを目的とする。

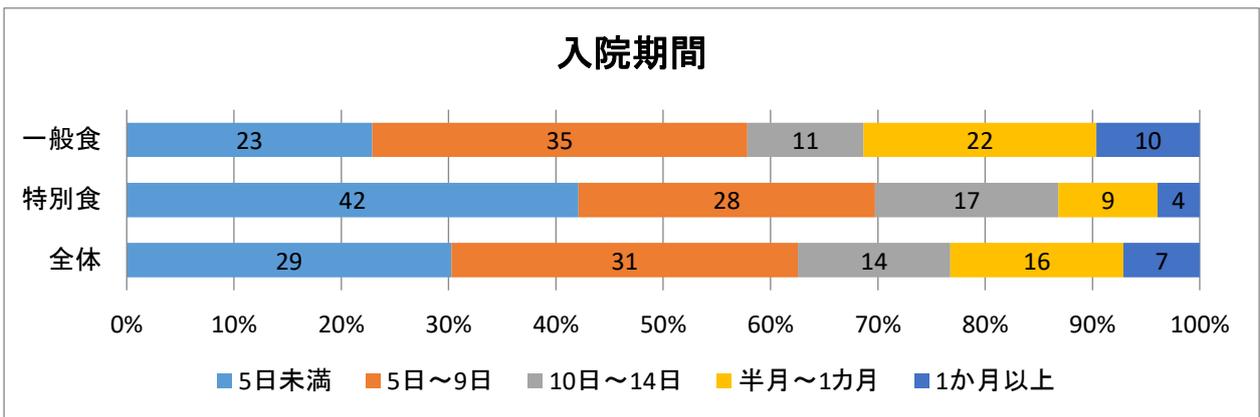
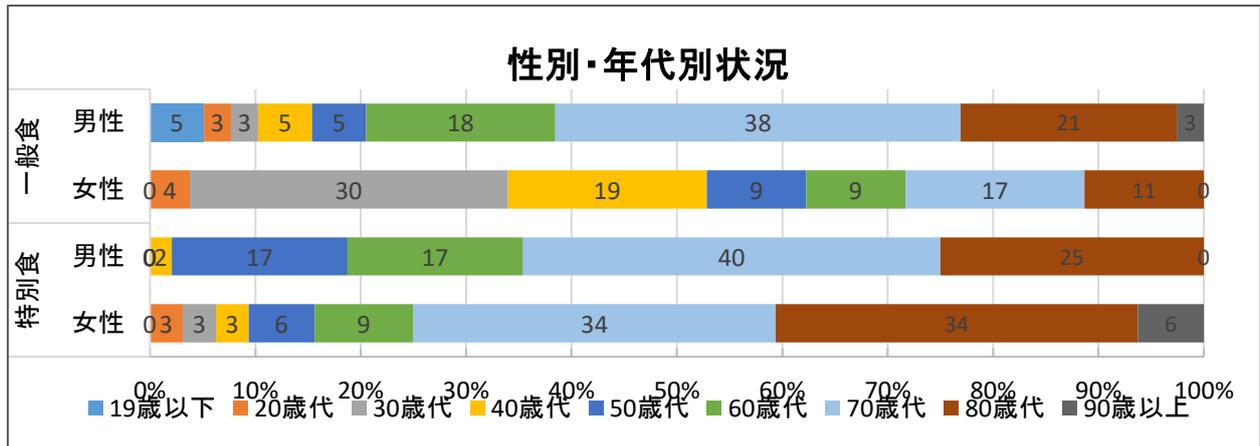
## 【調査対象及び方法】

当病院に入院し、一般食及び糖尿病食・心臓病食・脂質異常症食・腎臓食・透析食・低プリン体食・減塩食を喫食している患者のうち、主食に米飯、軟飯、全粥を選択されている方に対してアンケート用紙記入方式により調査した。

## 【調査日】

2025年12月8日(月)～2025年12月12日(金)の期間に病棟担当栄養士がアンケート用紙を配布  
期間中にスタッフステーションに調査票回収箱を設置

## 【対象者】

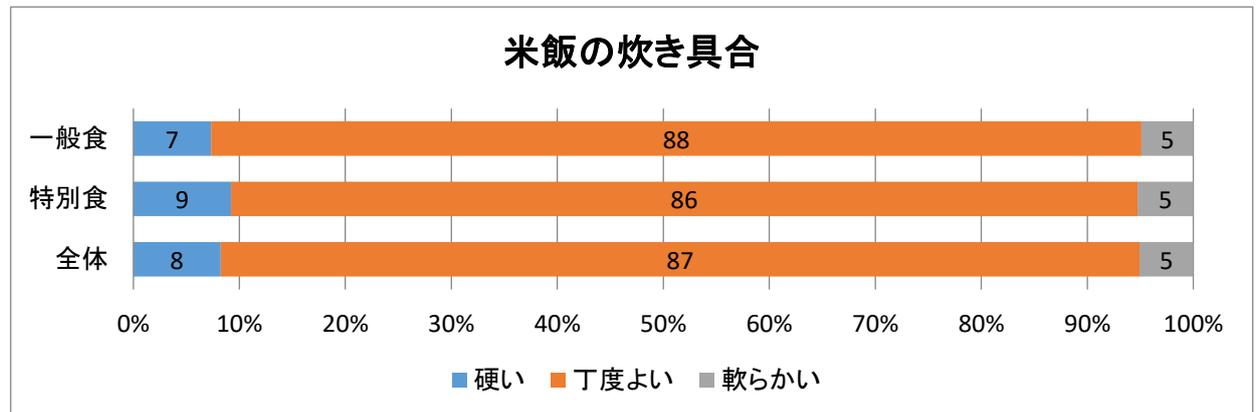


## 【調査内容】

〈主食の状況について〉

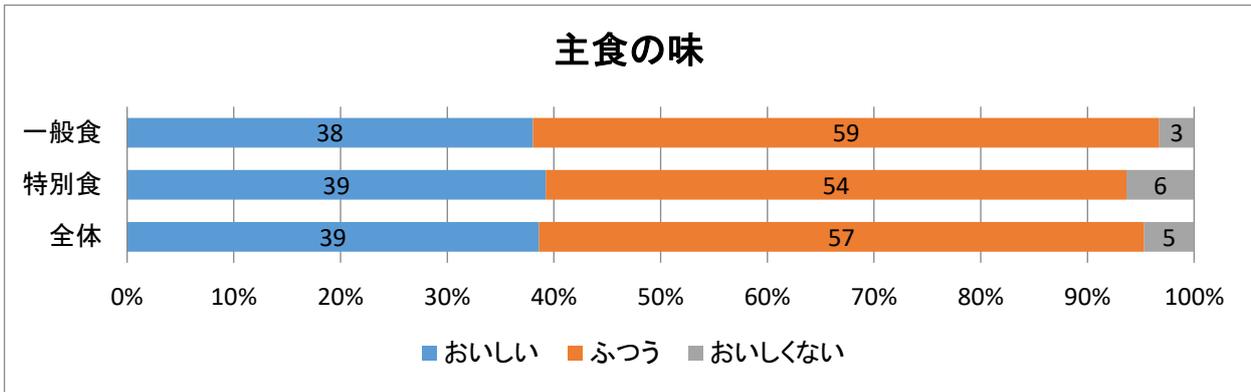
○米飯の炊き具合

全体の87%が『丁度よい』と回答しており、『硬い』と回答された方は8%、『軟らかい』と回答された方は、5%となった。



○主食の味

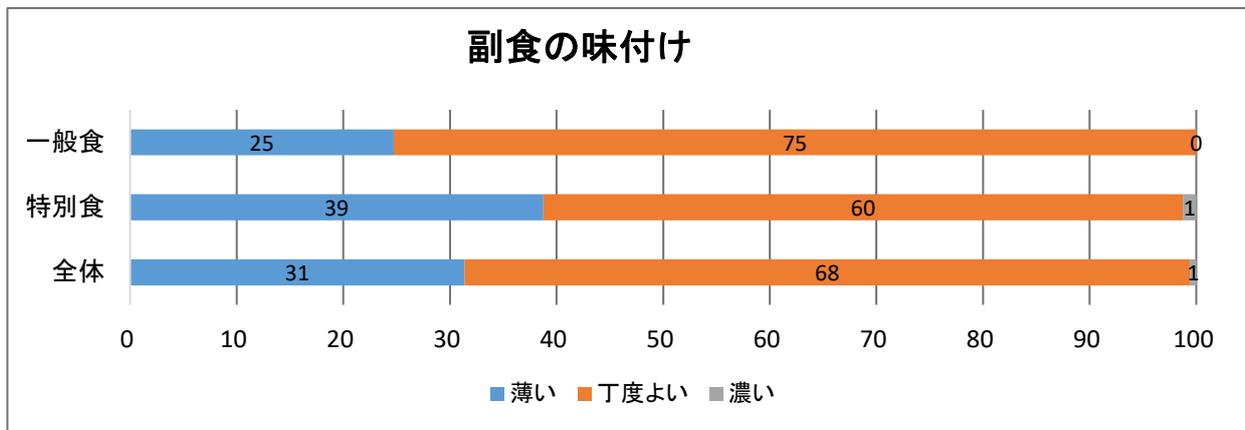
全体の39%が『おいしい』、57%が『普通』という回答であった。



<副食の状況について>

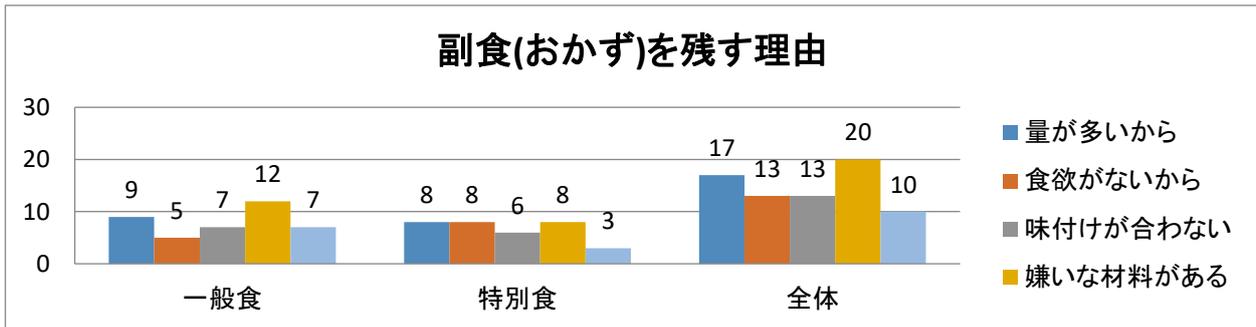
○副食(おかず)の味付け

副食の味付けが『丁度よい』と回答した患者は全体の68%、『薄い』が31%、『濃い』が1%であった  
『薄い』と答えた患者は、一般食で25%、特別食で39%であった。



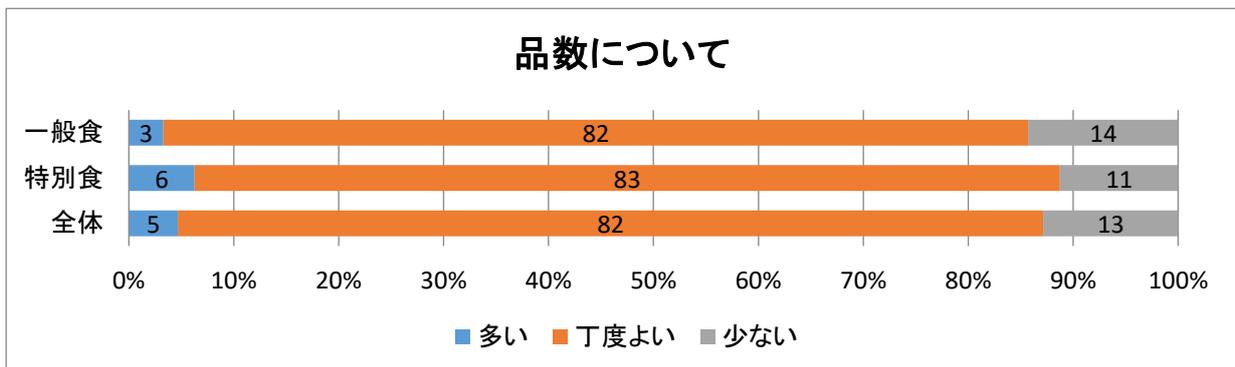
○残す理由(複数回答可)

全体の副食を残す理由として多かった意見は『嫌いな食材がある』『量が多い』であった。  
「その他」の回答として一般食では『見た目が良くないから』『動かないためお腹が空かない』『減量目的』などの回答があった。特別食では『朝食と夕食でおかずの量のかなり差があるから』『おかずのパスつきが気になるから』『同じようなメニューが続くから』という回答があった。



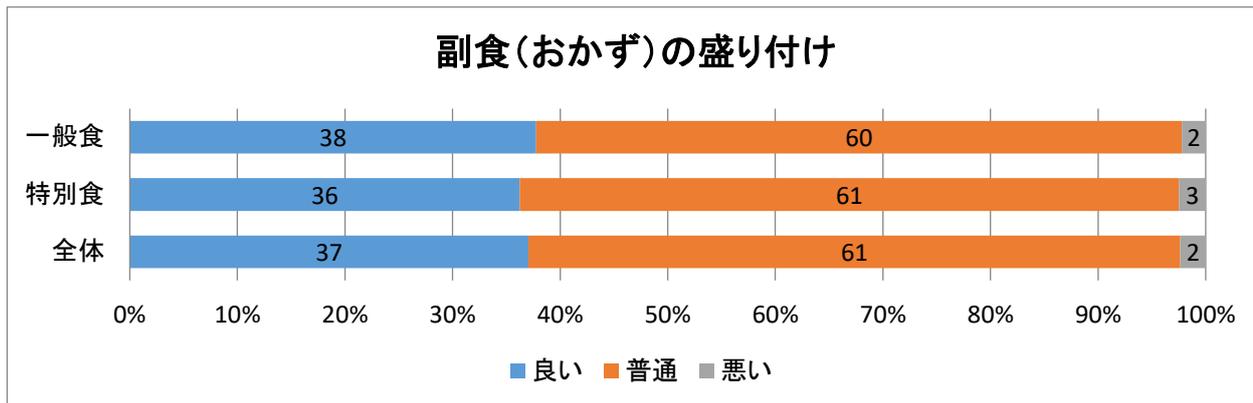
○品数について

全体の82%が『丁度よい』と回答しており、「多い」と回答された方は5%、「少ない」と回答された方は、13%となった。



○盛り付けについて

全体の37%が『良い』と回答しており、『普通』と回答された方は61%、『悪い』と回答された方は、2%となった。悪いと回答された方の意見としては『一皿あたりの盛り付け量が多い』『器が大きく盛られているおかずの量が少なく見える』といった回答があった。



○満足度について

食事全般について全体の「満足」「やや満足」がそれぞれ31%、27%、「普通」が34%、「少し不満」「不満」は合わせて7%であった。一般食と特別食の「満足」と答えた患者の比較では、一般食は27%、特別食は35%と特別食の方が高い傾向にあった。

